



☆梅雨も元気に遊ぶぞ～☆



「あめ・・・」
「なんだろう・・・」
「何か音がするね」
部屋から外をじっと見つめる
うさぎ組のこどもたち。

ボンボンに絵の具を含ませ白い紙の上に置きその上から透明のビニールを敷きました。1歳児のこどもたちは触ってみたり、足で踏んで感触を味わったり、絵の具が出てくる面白さをじっと見たり、きれいな色に変わっていく様子を見つめたり・・・全身を使ってドキドキワクワク表現遊びを楽しみました。



ぱんだ組はボールプールの中に入って普段感じる事ができない浮遊感を体験したり、カラフルな色のボールに囲まれ視覚や触覚が刺激され雨の日もドキドキワクワクする遊びを楽しんでいます。ボールがテープにくっつく面白さに気づき投げたり背伸びをしたりすることで全身を使って発散しています。





きりんぐみは育てているトマトの絵を描きました。
3歳と4歳の混合クラスなので発達に合わせてねらいを
考え造形活動をしています。想像力が豊かになる4歳児は
自分でトマトの茎や葉っぱをクレパスで描き、指先も器用に
使えるようになってくる3歳児は保育士が描いた茎に
のりで葉っぱを付けました。
みんながいつも水やりをするから大きくなったトマト。
水やりを絵の具で表現しイメージを膨らませました。



「壁が崩れないように
硬くしよう。」



「もう少しで
つながるね」

雨上がりの園庭の水路を覗いて「いつもこんなに水
が流れてなかった」「なんでだろう」とつぶやいて
いたSさん。「今日は水が多いね」と担任が
つぶやくと「あ！昨日雨がたくさん降ったからだ。」
と自然の変化に気づき砂場で水路づくりが
始まりました。

はじめは2, 3人で作っていた水路も
「何してるの?」「僕も一緒にしたい」と人数が増え、
クラス全員で水路づくりに取り組みました。
共通の目的を持ち、役割分担をしたり何度も
失敗しながら試行錯誤したり、水が流れた時の
達成感を味わったりなどこどもの発見から
たくさんの育ちにつながった経験でした。

「トンネルも
作ろう」

「冷たくて気
持ちはいいね。」

